

# ひがし

No. 259

57 / 6 / 20

広報

# しらかわ

## 人口の動き

—5月末住民登録人口から

世帯数	940世帯
人口	3,737人
転入	6人
転出	12人
出生	0人
死亡	3人

先月と比較して9人減

昨年と同月と比較して5人減

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地  
 ■☎057478> 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



## 幼年消防クラブ 発会

可茂消防東消防署の指導と協力を得て、5月31日村内の各保育園で幼年消防クラブの発会式がおこなわれました。小さいうちから防火に対する知識を身につけてもらおうというもの。園児たちは用意されたハッピーや防火服を着用。ミニ消防車を使って実際に放水するなど、消防の仕事を勉強しました—写真。

(神土保育園で)

### おもな内容

- 村づくり事業を円滑に……………P 2～3
- マツクイムシまん延のおそれ……………P 4～5
- 福寿会員らスクールバス待合所づくり……………P 6
- 第26回加茂郡体育大会……………P 7
- 5年生ら田植えを体験……………P 8
- 村の文化財②……………P 9
- カメラの目……………P 10
- けいじ板はP 4、5の下欄

# 村づくり事業を円滑に

## 『東白川村土地改良組合』を設立

本村ではじめてのほ場整備事業が昨年日向平地区でおこなわれ、また、今年度からは県営畑総事業による基幹農道の開設やほ場整備などの村づくり事業が、大明神地区を皮切りにはじまろうとしています。この大事業を円滑に進めるため、このほど農家のみなさんで組織する「東白川村土地改良組合」が結成されました。同組合は四月二十六日に設立総代会を開き、活動をはじめました。

### 換地業務など 組合で実施

土地改良組合が早速進めなければならぬ仕事に、事業実施に伴う受益者が負担する工事費の調達があります。現実には農林漁業資金の借入れによって工事負担金が調達されますから、組合はその借り入れ手続と、借り入れた資金の償還業務を長期にわたっておこなうこととなります。

もう一つ重要な仕事は換地業務です。換地は、ほ場整備事業の仕上げともいえるべき大切な仕事で、区画されたあとの農地を再び受益者に配分し登記までおこなう重要な使命を持っています。

これはみなさんの財産配分に関することです。すべてを他人に任せるといふわけにはいきません。より確かな配分をするため、工事前の土地調査を法

務局でおこなうことなども必要となります。

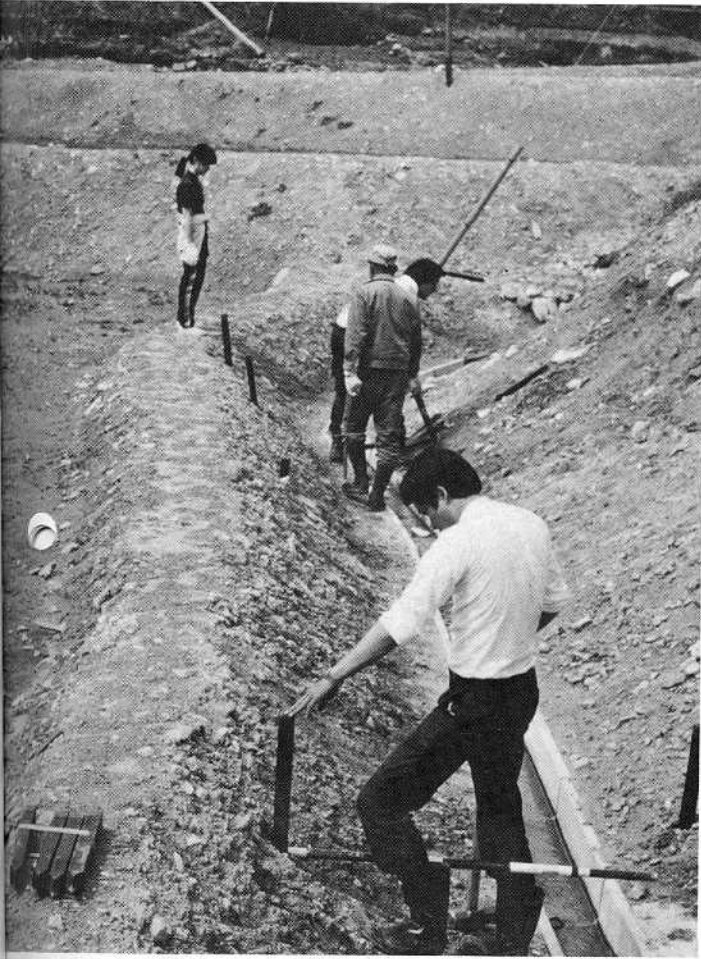
そうした仕事は、換地委員会と受益者との連携をとりながら組合の職員が進めていくことになっていきます。

### 初代組合長に 安江多策さん

土地改良組合を設立するため、各集落の村づくり推進委員長のみなさんが設立発起人となり、定款や事業計画などの原案を作成。その後加入者を募集したところ村内の四百五十三人のかたがたから同意が得られ、四月二十六日に設立総代会が開かれました。

総代会では、組合の名称や事務所の位置などが決まったほか、初代役員が決定され、組合長には安江多策さん（大明神）が選ばれました。

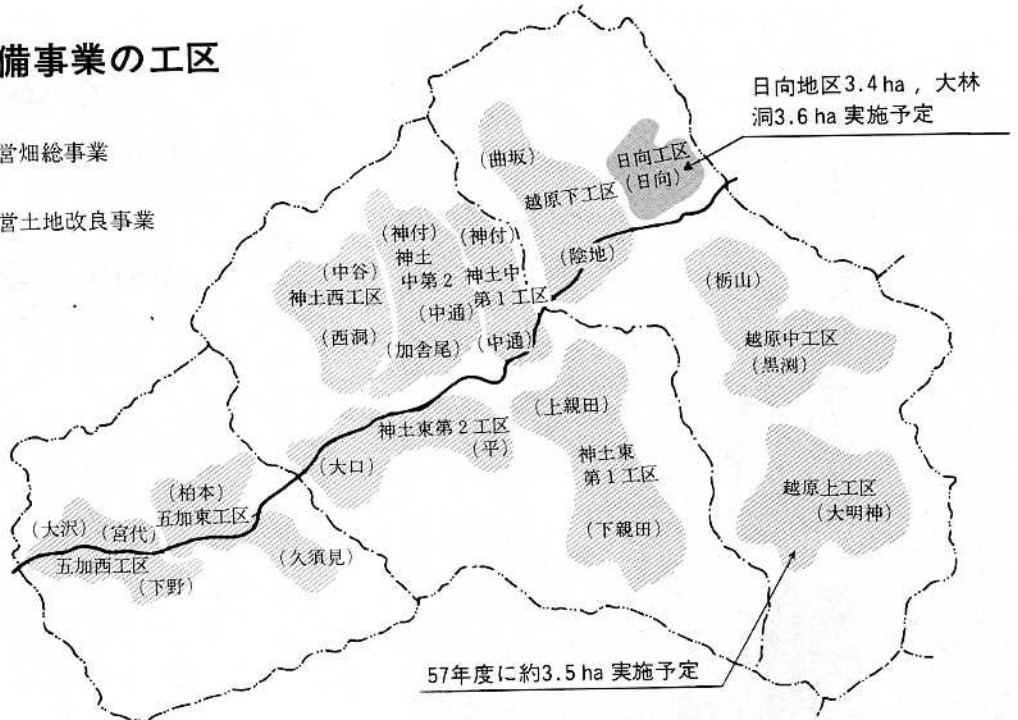
また、組合の事務局は役場の産業振興課内に置かれ、課長、



工事後の官民境界くい打ち作業をする村職員ら  
(ほ場整備後の日向平地区で)

# ほ場整備事業の工区

- 県営畑総事業
- 村営土地改良事業



係長は同課の職員が兼任するほか、組合職員として三人の女子職員が事務にあたることになりました。

## 将来は 法人組織に

こうして東白川村土地改良組合が任意の組合としてスタートしましたが、将来的には法人組織に移行したいとしています。このため、定款や規約などは土地改良区のものを用いています。したがって組合員総会にかわるものとして、総代制度をとっていますが、設立初年度に限り定款や規約などの定めにかかわらず次のように決められています。

▽設立時の総代は各集落の村づくり推進会議から二人選出し、合計四十人で構成する▽設立時の理事は設立発起人があたる。また、監事は発起人会で選出する▽設立時の総代および役員任期は昭和五十八年三月三十一日までとする。ただし再任はさまたげない。

## 全村を11工区に分け順次実施

村づくり事業は、一度に全村を実施することはその規模から

とつてい不可能なことです。そのため、村内をいくつかの工区に分けて順次進めていくことになりました。

さしあたってこの工区の編成

## 初年度事業のあらまし

村づくり事業の本格的な実施に伴い、土地改良組合の後押しに大きな期待が寄せられています。が、なによりもこの組合の運営は役員だけで、また、事務局だけで進めるといいうものではありません。

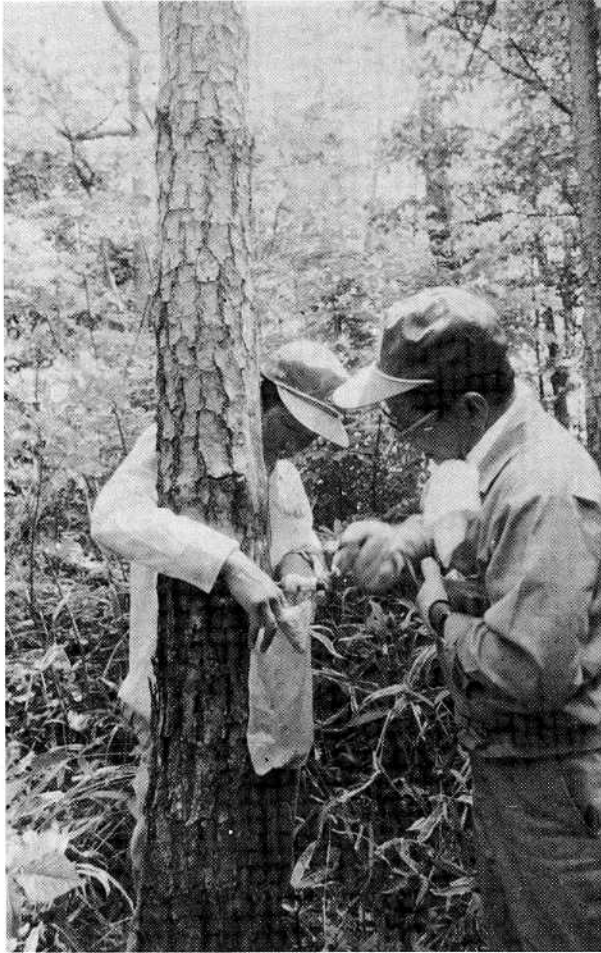
組合員の意見や要望など、各委員会で検討しまとめながら円滑に進めなければなりません。同組合には早速取り組みなければならぬことがたくさんあります。初年度事業として次のような事業が計画されています。

が急がれるわけです。現時点で予定されているのは、図のように県営畑総事業によるもの十工区と、村営による日向工区の合わせて十一工区です。

- 対象に実施される航空測量事業の円滑な推進を図るとともに、五十八年度実施工区の選定に支障のないよう受け入れ体制を確立する。
- 換地事業の実施 日向平地 区の換地処分業務と、今年度工事を予定している地区の換地業務を実施。
- 役員研修を実施 役員 役職員の資質向上を図るため、換地研修などに参加するとともに、工区ごとの換地講習会を開催する。
- 啓もう活動の実施 土地改良事業に対する理解を深めるため、組合員に対する啓もう指導を積極的におこなうとともに、婦人の認識を高めるため研修会を開催。
- 営農体系の確立 水田利用 再編対策による転作の集団化などを加味した新しい営農体系の検討を進めその確立を図る。

**組織の確立** 組合設立の趣旨にのっとり、土地改良事業を積極的に推進するため、組織の強化を図り業務執行体制を整備する。

**土地改良事業の推進** 今年度として予定されている日向地区(三・四ヶル)大林洞地区(二・六ヶル)大明神工区(約三・五ヶル)のほ場整備事業と、全村を



被害木の調査をする県事務所林務課職員と  
村職員

## マツクイムシ まん延のおそれ

### 早期発見、駆除が大切

川辺町や七宗町の国道筋で見られる松林が、あたかも紅葉を思わせるように枯れているのにお気づきでしょうか。これがいま全国的にまん延しているマツクイムシという害虫によるおそろしい被害です。本村内でもその被害木が確認され、放っておくと村内全域にまん延するおそれがでてきました。

いままで青々としていた松林が急に赤くなって枯れるのは、そのほとんどがマツクイムシと呼ばれるマツノザイセンチュウによるしわざです。この非常に小さなセンチュウが、材内の細胞を破壊してしまうのです。マツノザイセンチュウは、自分で他の松の木へうつるのではなく、マツノマダラカミキリを媒体としてはびこります。松の材内で越冬したカミキリは、五

六月ころ、直径一センチほどの穴をあけて飛び出し、夏の間松から松へと飛び回り、小枝の皮を食べます。

このとき、カミキリに寄生していたセンチュウは、体内から脱出して松の木の傷口から侵入します。センチュウが材内に入ると、松はしだいに衰弱しやがては枯れてしまいます。

また、健全な松には産卵できないカミキリは、センチュウによって衰弱した松の幹や太枝に卵を産みつけて繁殖します。

このように、センチュウとカミキリは互いに利用しあってはびこります。ですから松を守るためには、センチュウと運び屋であるマツノマダラカミキリとの関係を断ち切る事が一番です。

マツノマダラカミキリは、体に数千から数万ものマツノザイセンチュウをつけて運ぶといわれています。そのうえ一回の産卵で百五十から二百個の卵を産みます。ですから被害木を放っておけば、他の健全な松へのおそろしい感染源となってしまう。

被害の早期発見と早期駆除により、一日も早くマツクイムシ被害をしずめるため、松

### 戸籍の窓五月〈敬称略〉



いつまでも  
おしあわせに

安江 成豪 (中谷)  
大宮三枝子 (東京都)  
新田 鈴一 (平)

安江百合子 (西洞)  
村雲 映司 (中通)  
安江ゆかり (大明神)  
安江 正人 (大明神)  
原 千恵子 (川上村)



おくやみ  
申しあげます

村雲 憲一 76歳 (陰地)  
安江みさゑ 53歳 (中通)  
安江 すゝ 79歳 (下親田)

### 善意の寄付へ敬称略

#### 〔社会福祉施設指定〕

現金三十万円——村雲わかゑ (陰地)

#### 〔図書購入指定〕

現金五万円——田尻下孝夫 (岐阜市)

老人クラブ寿会から次の施設へ竹ぼうきが贈られました。  
越原運動場——二十本、五加  
運動場——二十本、越原公民館

林を所有するみなさんのご理解とご協力をお願いします。

### 伐採や薬で駆除を

一般の人でもできる駆除の方法には、次のようなものがあります。

▽被害木を切り倒し、薬剤を散布する。または、皮をはぎはいだ皮についている虫と皮を焼く。

▽十一月以後は、幼虫が材内に入るので、直接薬を皮の上から十分散布する。

一般に用いられている薬は、スミチオン、デナポンなどです。また、予防としては、被害木の周辺に松にあらかじめ薬剤を散布しておく方法があります。

マツノマダラカミキリが、センチュウを体内に付着したまま、松林を飛び回ってその小枝を食べにくるのを殺虫し、健全木を守るというものです。

## 力作ズラリ二百はち

### 盆栽サツキ展示即売会開く



散布は五月六月、カミキリが外へ飛び出す直前に一回、それから約二十日後に一回の計二回必要です。ただし、防除にあたっては飲料水などの汚染、魚毒などの二次公害にじゅうぶん注意する必要がありますから、必ず事前に役場か森林組合へご相談ください。

私たちのかけがえのない財産を害虫から守り、子孫へと受け継いでいくため、被害がでたらできるだけ早く徹底的に防除してください。

村の盆栽クラブ（田口庄之助会長・約五十人）主催のサツキ展示即売会が、六月七日神戸市内の消防第一分団詰所で開かれました。

会場には、会員らが丹精込めて作ったサツキ二百はち余りがズラリと並べられ、愛好者ら約二百人が訪ずれ、熱心に品定めしていました。

この日即売にかけられたのは約百八十はち。愛好者らの人気もますますで、約百三十はちが売れました。

盆栽クラブでは、毎年二回神戸と越原でこうした展示即売会を開いています。愛好者は年々増えています。

盆栽クラブ員らの力作が並べられたサツキの展示即売会（消防第一分団詰所で）

てくたさい。

なお、被害の規模などによっては補助金が交付される場合もありますから、必ず被害報告を役場か森林組合に出し、対策計画に基づいて実施されるようお願いいたします。

防除の方法などでわからないことは、役場の産業振興課（有線2152）、森林組合（有線2281）、県事務所林務課（☎05742⑤3111）へおたずねください。

年増える傾向にあり、若い人たちの人気も高まっているということです。

先月国府で開かれた岐阜県みどりの祭り、可児市で開かれた可茂地区環境緑化大会の席上で、次のみなさんがそれぞれ表彰を受けられました。（敬称略）

□岐阜県みどりの祭り

▽国土緑化岐阜県推進委員会緑化功労者委員長賞—安江正逸（下親田）

▽岐阜県林業経営コンクール、知事賞最優秀賞・岐阜県山林協会会長賞—田口虎彦（平）

□可茂地区環境緑化大会

▽国土緑化岐阜県推進委員会可茂支部長賞—安江峰雄（加舎尾）

—五本、五加公民館—五本、東白川小・中—各二十本

【東白川小学校へ】

現金二十万円—安江光子（上親田）、ぞうきん百二十五枚、スリッパ二十足—神戸婦人会

■「木の国」写真コンクールにご応募を

豊かで活力ある森林づくりの推進と愛林思想の普及を図るため「木の国」写真コンクールが県の主催でおこなわれます。

みなさんの目、カメラを通していろいろなアングルからとらえた森林、林業の姿を多数ご応募ください。

募集要領は次のとおり。

○題材—植林、下刈り、枝打ち、伐採、運搬、製材、林道などのほか、森林景観、動物の生態など

○撮影地—岐阜県内に限る

○規格—白黒またはカラーの一枚写真（キヤビネー十六・五センチ×十二センチ）に限り、一人

五点以内

○締め切り—八月三十一日

○賞と発表—優秀作品には賞が贈られ、発表は十月中旬

○問い合わせ—県庁林政課

（☎0582⑦1111 内

線2479）か、役場産業振興課（有線2152番）へ。



スクールバスの待合所の石垣積みに汗を流すお年寄りたち  
(下親田のチビッ子広場で)

## 雨もしのげる待合所

### チビッ子広場のかたすみにも

下親田

福寿会員ら作業に汗流す

六月四日、下親田地内のチビッ子広場のグラウンド整備と、スクールバスの待合所づくりを  
地元の老人クラブ福寿会（大坪計五会長・八十人）のお年寄りや近くの人などが出ておこないま

した。

同地区にはこれまで、小学生が登下校時に利用するスクールバスの待合所がなく、雨の日など屋根のある待合所がほしいという声を持ち上がっていたもので、今回、グラウンドを広めるとともに、その片すみで待合所ができることになりました。

## 寿会がほうきづくり

完成品を公共施設へ寄付

老人クラブ寿会（村雲利市会長・百十九人）のお年寄りがこのほど、恒例となっている竹ぼうきづくりを同地区の五加公民館でおこないました。写真。

寿会は、六、七年前から毎年一回、宮代のチビッ子広場や五加公民館に集まって、ほうきをつくり完成品を小、中学校や地元が集会所など公共施設へ寄付し喜ばれています。

当日は、お年寄りら三十人余りが、半年ほど前から準備して

今回の作業は、たまたまこの

広場をゲートボールの練習などで利用することの多い老人クラブ員らが、協力しようとひと役買ったものです。

当日は、お年寄りら八人が出て、待合所の石垣積みなどに汗を流しました。

いた枯れ竹の枝を持ち寄り、三時間余り竹ぼうきづくりに精を出していました。

この日できた約二百本の竹ぼうきは、例年のように地元の施設をはじめ小学校や中学校へ届けられました。大切に使用してほしいものです。



## 季節の話題

### 子供の食欲

「うちの子は食べなくて困る」という悩みは、一、二歳の子供を持つ親からよく聞かれます。体重も以前ほど増えないということが心配に拍車をかけるようですが、体重の増え方は一歳以後は乳児期の半分以下です。ですから気にすることはなく、生活に共通

「食べない子」の多くに共通しているのは、生活リズムがない点です。食事の時間だけでなく、睡眠や外で遊ぶ時間なども不規則にならないよう、ケジメのある生活を守らせましょう。食べないからと牛乳などを無制限に与えたり、子供が好きな任せて塩辛いつけ物などを食べさせていると、食欲はますます減退してしまいます。食べさせたいがために親がへつらうような態度にでるのは逆効果です。

また、親が余り管理しすぎるのも子供にはうれしくありません。着ているものや周囲を汚されたくないからと、厳しく目を配っていると、子供は自分から食べようという気持ちを失ってしまうこともあるようです。

親が楽しく、充実した食事をしていれば、子供も自然に食卓に興味を持てます。「食べない子」をわが家の食生活の鏡にしてみることも必要でしょう。

## 季節の話題



白川高校体育館でおこなわれた男子バスケットボールの試合  
(対坂祝町戦)

## 3種目に優勝

### 第26回加茂郡体育大会

第二十六回加茂郡体育大会が六月六日、本村と白川町で開かれました。今大会には、本村から九種目に約二百人の選手役員らが参加、団体の部で三種目に優勝、四種目に準優勝するなど活躍しました。

この大会は、郡民のスポーツ熱を高めると同時に、それぞれの健康増進と体力の向上、そして明るく豊かな生活を目的として、郡体育協会が主催しておこなっているものです。年々高まるスポーツ熱、運動して汗をかくことも大切ですが

なによりも人と人とのふれあいの場、親ほくを深める場としてますます盛んになってほしい気がします。今大会の本村の成績は次のとおりです。

#### □団体の部

- |      |            |        |                  |
|------|------------|--------|------------------|
| 優勝   | バレーボール一般女子 | ソフトボール | 家庭婦人             |
| "    | 剣道青年の部     | "      | 軟式野球             |
| "    | クレール射撃     | "      | □個人の部(敬称略)       |
| 準優勝  | バレーボール一般男子 | 一位     | 佐橋正典(剣道三十歳)      |
| "    | バスケットボール一般 | 二位     | 松岡重治(クレール射撃)     |
| 男子   |            | "      | 村雲陽司(剣道二十九歳以下の部) |
| 卓球女子 |            |        |                  |
| 家庭婦人 |            |        |                  |
| 三位   | ソフトボール壮年   |        |                  |



## 東中男子バスケット部に新ユニフォーム

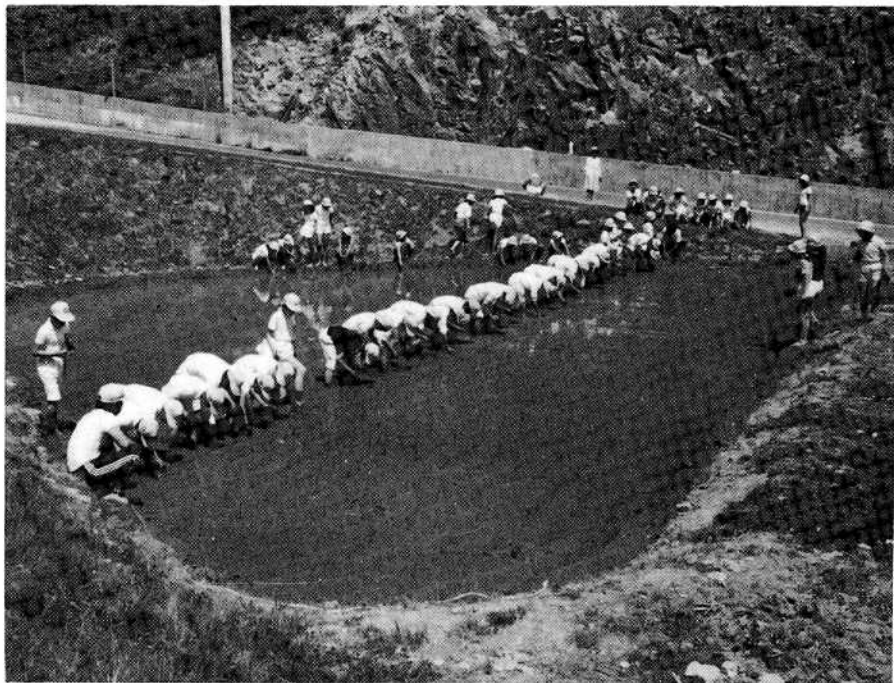
東白川中学校男子バスケット部のユニフォームが、このほど新調されました。

以前使っていたユニフォームは、七、八年前に保護者会がそろえたものですが、毎年後輩へと受け継がれていくうちに古くなったため、新調を——と話しが持ち上がり、保護者会バスケット部長の安江重治さんらが中心となり、OBら六十一人の協力を得てこのほどでき上がりました。

新ユニフォームは、紺と白の二種類でいずれも試合用——写真。新しいユニフォームに恥じないようにと、部員たちの練習にも一段と熱が込められています。

# 五年生ら田植えを体験

## 東白川小の実習田で



田植えをする東白川小学校五年生たち

(五月十九日、実習田で)

五月十九日、東白川小学校五年生五十九人が、実習田約一畝で田植えをしました。

米づくり実習は開校した昭和五十五年からおこなっているもので、こととして三回目になります。実習するのは毎年五年生で、昨年はこの水田で六斗余りの収穫がありました。

実習は田ごしらえから途中の管理、そして秋の収穫まですべてこどもたちがおこない、農家の人たちの苦労や土に親しむ楽しさ、汗を流すことの尊さなどを体験してもらおうというものです。

最近の米づくりは機械化によって昔とは大きく変わってきていますが、実習は昔のように人だけで進められることになっています。田植え前日の十八日には、昔懐かしいまんが(馬鞆)を使って田をかきました。

田植え当日は、担任の桂川勝典先生から注意事項などを聞いたあと、二つのグループに分かれて十株くらいずつ苗を植えていました。

## 暮らしのカレンダー

### ※加茂郡消防操法大会

- ・とき 7月4日
- ・ところ 坂祝小学校
- 本村から第6、7、9の各ポンプが出場します。

### ※乳幼児期学級

- ・とき 7月5日  
13:30~15:30
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 0~3歳児の母親
- 育児相談の予定

### ※中央婦人教養講座

- ・とき 7月7日  
9:00~正午
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 村内の家庭婦人
- レクスポートの予定

### ※父親が学ぶ学級

- ・とき 7月7日  
19:30~21:30
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 小・中学生の父親
- 閉級式と映画鑑賞の予定

### ※不燃物収集

- ・とき 7月12日
- ・ところ 村内各集荷場
- ガラス、金物類に分けてお出しく下さい

### ※読書講座

- ・とき 7月13日  
13:00~15:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 講座生
- テーマブックによる話し合いを予定

### ※母親学級

- ・とき 7月14日  
13:00~15:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 6~12か月児の母親
- 離乳の確立とむし歯予防について学習

### ※村誌講座

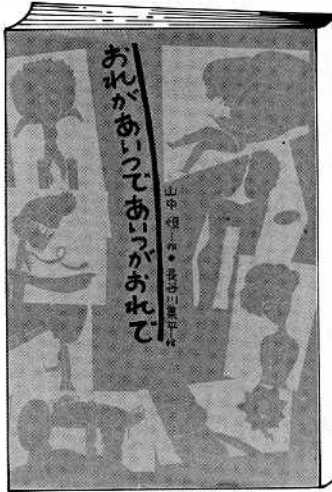
- ・とき 7月14日  
13:00~15:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 講座生
- 大昔の東白川村(古代)について学習します。

### ※健康相談日

- ・とき 7月23日 9:00~
- ・ところ 村民センター2階ロビー



### 今月の図書



おれがあいつで  
あいつがおれで

山中 恒…作  
長谷川集平…絵

おれの名前は斉藤一夫小学校6年生、つらも、スタイルも、頭のできもあまり上等とはいえないが、れっきとした男の子だ。ここんとこをよくおぼえておいてほしい。そのおれが、転校生の女の子斉藤一美に、体当たりをくわしたとたん、なんと、おれと一美は、身体ごとそっくり、入れかわってしまったのだ。それからがややこしい。おれがあいつであいつがおれで。——表紙文より——

さあ、この二人、いったいどうなっていくのでしょうか。この本は小学生向きの学習雑誌に連載されたものを単行本にまとめたものです。入れかわってしまった身体を通して、お互いの存在価値について理解していくようすがユーモラスに描かれています。

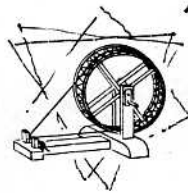
本村唯一の無形民俗文化財である  
子護神社の神楽獅子



### 村の文化財 ②

## 子護神社の神楽獅子

51年6月1日指定



越原大明神には、古い歴史をもつ神社が大杉に囲まれた中に祭られています。今回は、この子護神社にまつわる余話と、神楽獅子(かぐらじし)について紹介しましょう。  
『正徳五年(七一五)苗木藩から新地開墾令が出され、庄屋の奨めで大明神地区へ仲右衛門ら十四人が移住して開墾を始めた。ある日、岩の上に錆びついたさい銭があるのを見て、この岩が伝え聞いた銭岩であることを知り、みんなが集まって安産の神として祀ることになった。たまたま仲右衛門の妻が難産で苦しみ出した時、ひたすら安産を祈願したところ、間もなく苦しみを治まり無事出産でき、それからというもののその神徳は近郷に広まり、霊験あらたかな

ることが苗木藩主の耳にも入った。  
藩主には世継ぎがなかったの  
で、老臣を遣わして男子出生を  
祈願させたところ、やがて嗣子  
を得ることができた。藩主は大  
変喜び、銭岩の麓(現在地)に  
立派な社殿を造営し、「子護社子  
安大明神」と称させた。新修東  
白川村誌より』  
◇ この子護神社に神楽が奉納さ  
れたのは今から二百五十六年前  
の享保十一年。以来、春と秋の  
祭典には地元の氏子有志が神楽  
獅子を奉納しています。  
昭和四十二年には、神楽獅子  
保存会が結成され、舞いに用い  
られる衣装や鈴、剣、太鼓など  
を新調し、現在に至っています。

### 今月の料理

ナスの油みそ



【材料(五人分)】ナス大  
三本、玉ネギ中二個、ひき肉  
五十g、みそ大さじ三杯、砂  
糖大さじ一杯、みりん大さじ  
二杯、青じその葉二十枚、油  
大さじ五杯、しょうが十g

【作り方】①ナスは長さ三  
〜四cmの太めの拍子木に切り  
水にはなしてあくぬきします  
②玉ネギはくし型に切ります  
③あくぬきしておいたナスを  
水切りしておきます④なべを  
火にかけて、多めの油を入れ、  
みじん切りにしたしょうがを  
入れて炊め、次にひき肉を入  
れ、玉ネギ・ナスを入れてさ  
らに炊め、砂糖・みりんを入  
れて味をなじませます。味が  
よくしみたなら、みじん切りし  
てしばっておいた青じそをな  
べに入れてすぐ火を止めます。

◇ スナック菓子のたべすぎは  
▽食塩のとりすぎ▽栄養のバ  
ランスがくずれやすい▽肥満  
になりやすい——などの点を  
考え、牛乳といっしょに食べ  
るようにしましょう。



### 老人ホーム訪ね お年寄りの世話

#### 青年団女子活動部

青年女子活動部が5月20日、八百津町にある老人ホーム「敬和園」を訪ね、ねたきりのお年寄りなどの世話をしました。

同施設へはこれまで、婦人会が慰問品などを持って訪問したことはありますが、青年団員らがボランティア活動として訪ねたのは今回がはじめてのことです。

当日は、青年団長と女子活動部員ら4人が敬和園へ到着後早速白衣に着替え、ねたきりのお年寄りたちの食事の世話（写真）や入浴の手助けなど、いっしょうけんめいでした。

女子活動部では、この活動を今後も続けることにしており、3、4人が交替で2か月に1回くらいの割でやっていきたいと話しています。

### ひと足早いマツタケ

黒潮地内で普通より約三カ月も早いマツタケ（写真）が見つかりました。



カ  
メ  
ラ  
の  
目

### みんなの作品



ぼくのおとうさん

たぐち ふさく（5歳 陰地）

（越原保育園）



近代化の波押し寄せる山村の小農われは何恃むとや

苗木負ひ女の行きし山路の辺りに髪かみの匂においひ漂ふ

現身まゐはあやまち多きことを愧はじみ灯あかりし上げて神かみに詫わがび入る

「どうでしゆか」と廻まわらぬ舌したで湯加減ゆかへんを問とひ来る孫まごは数かずへ四才

天と地とほのほのと明け分わかれゆく木の頂たかねきに頬白ほくしろの鳴なく

やよ狐きつね自信じしんがあれば政治家せいじかと化かかし比ひべをして見みせて呉くれれ

生きて在あらば共に喜よろこぶ兄あにならむ新修村誌しんしゆむらじ繰くりりつつ思おもふ

虚無僧きよなぞうの姿すがたにも似にて竹たけの子こが空缶からかかむりて今朝けさを出いでたり

田いの中に植うえし檜ひのきも年としを経て柱はしらの太ふとさとなりて立ち居たり

からからと鳴なるを仰あげば鯉こいのぼり風かぜに泳およげり明日あしたはこ子供こどもの日ひ

若者わかしよは列車れっせんの客きやくに手てを振りて赤あかきオートバイオートバイは緑きの山やまへ

ひっそりと園児えんじは昼餉ひるめしの時ときならむ園うにさやけし梅雨つゆの草花くさな

鶯うすの声こゑききながら茶摘ちやとみするくつきり暗くられた青空あおぞらの下した

減反げんはんの荒あれ田増あえゆく田いの畔ほとりの田いの神様かみさまは如何いかに思おも召めすか

西にしよりの風かぜも香かりて運はり来る茶工場ちやこうじやうは今最盛期いまさいせいきらし

山霧やまぎりに朝光あさひかりにじむ家いめぐりうぐひす鳴なけり三羽さんぱか四羽よっぴか

田口 巽午

安江 香

加藤 公一

安江 幸

田口 圭二

田口 晃

伊藤 重雄

安江 澄

今井 惣十

小池 いちの

田口 かづ子

安江 守平

安江 すみよ

山川 洵

安江 と志江

田口 良三

あなたの作品をお寄せください。  
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。  
・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。